



朝晩の冷え込みが厳しさを増し、秋を通り過ぎて冬の到来を感じるようになりました。登園時にはジャケットや手袋、マフラーなどで防寒対策をしてくる子も増えています。幼稚園では手洗いやうがいを行って元気に過ごせるように努めてまいります。

先日のペンぎんくらぶでは、絵本講座を行いました。参加されたお子さんは1歳～2歳でしたが、講師の方が読んでくれる優しい声に引き寄せられて絵本の前に行ってじっと見つめていました。私も昔、息子たちに読み聞かせをした楽しい思い出が蘇ってきました。その息子から先日、絵本作家のせなけいこさんが亡くなったことを聞きました。「あのおばけの絵本（ねないこだれだ）を書いた人だよ」とその後絵本についての話で盛り上がりました。すると次男が好きだった絵本のことを覚えていて「あいつが好きだったのはメガネが出てくる絵本だよ。よく読んでたよね」というのです。その通りで何度も読んで親子で大笑いをした思い出の1冊だったのです。その時は次男に読んでいたのにそばにいた長男も思い出に残っていたことに大変驚きました。今年になって、「ぐりとぐら」の中川李枝子さんや「もこもこもこ」の谷川俊太郎さんなども亡くなられて寂しい限りです。どの絵本も子どもたちにたくさん読み聞かせをした絵本ばかりです。これからはずっと読み継いでいきたいです。

児童文学者の松居友氏の本にこう書かれていました。「子どもたちに大人がしてあげなければならないことは、どんな嵐に出会っても消えることのない愛の灯を心にともしてあげることでしょう。そして、心を込めて絵本を読むということは、生涯消えることのない愛の灯を心にともしてあげることなのです。絵本は愛の体験です。生涯消えることのない、言葉の神秘的な力による愛の体験であるのです。」どうぞお父さん、お母さんの温かい言葉で絵本を読んであげてください。これからの子どもたちの大きな力になっていくことでしょう。 園長 和田 由美

	今月のねらい	今月のうた
年少	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることを行い、生活習慣を身につける ・季節の行事に興味や関心をもつ 	たきび サンタクロース
年中	<ul style="list-style-type: none"> ・健康を意識して必要なことに取り組もうとする ・季節の行事に興味や関心をもち親しむ 	たきび ジングルベル
年長	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に考えたり、相談したりしながら活動を進めていく楽しさを感じる ・年末年始の行事を楽しみ、日本の風習や文化にふれる 	ゆきのペンきやさん あわてんぼうの サンタクロース



こどもの姿から・・・ 11月14日、幼稚園のアイドル「インコのくーちゃん」が亡くなりました。突然のことで、職員も大変ショックを受けました。亡骸を箱に入れてお花を添え祭壇をつくりました。翌日に放送で伝えると子どもたちがお別れをいいに来てくれました。くーちゃんの絵や手紙を書いて持ってきてくれたり、くーちゃん人形を作って隣に寝かせてくれたりしました。くーちゃんを優しくさすって「ばいばい」とお別れしていました。子どもたちが「死」をどのように受け止めているかはわかりませんが、生き物を慈しむ優しい心が育っていることを感じました。お墓は野草園の中に作りました。くーちゃん いままで本当にありがとう♥